

今夏の電力需給の実績と今後の見通しについて

平成21年10月7日
東京電力株式会社

1. 今夏（7～8月）の気象状況・特徴

今夏は、梅雨前線や勢力の弱い太平洋高気圧の影響により、全般的に曇りの日が多い結果となり、梅雨明け（関東甲信地方：7月14日）前後の7月中旬に高気温の発生がみられたものの、7月下旬および8月上旬・下旬の気温は平年を下回る水準で推移しました。

なお、今夏における東京地方の最高気温は、7月16日（木）に記録した34.2℃であり、猛暑日（最高気温35℃以上）は記録されませんでした。

2. 今夏の最大電力

今夏の最大電力は、東京地方において33.2℃を記録した、7月30日（木）15時の5,450万kWでした。

これは、前年度実績（平成20年8月8日（金）：6,089万kW）を639万kW下回り、平成5年度（8月24日（火）：5,020万kW）以来の低水準となりました。

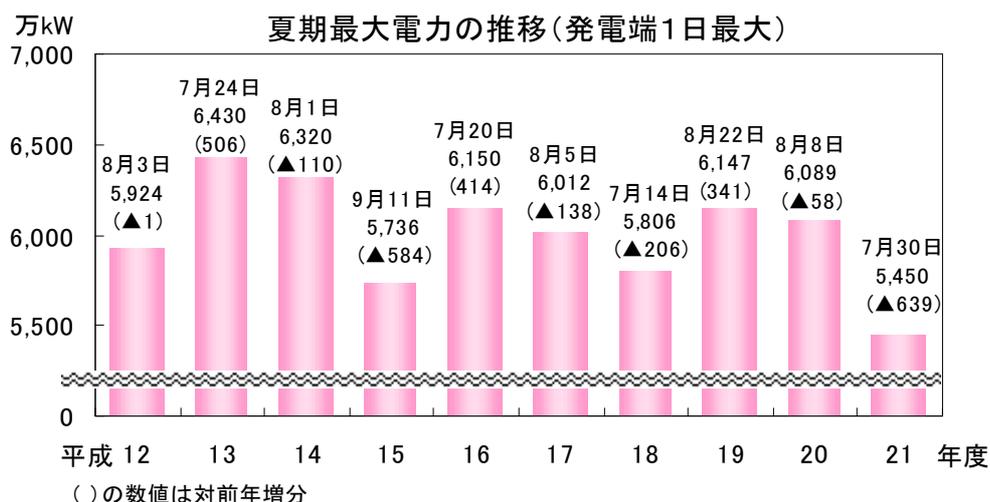
＜最高気温の推移（旬別平均）＞ (℃)

	7月				8月			
	上旬	中旬	下旬	月間	上旬	中旬	下旬	月間
今年	27.3	31.1	29.5	29.3	30.0	31.1	29.4	30.1
平年	27.5	28.7	30.6	29.0	31.1	31.0	30.4	30.8
前年	28.1	32.1	32.4	30.9	32.7	32.4	27.3	30.7
平年差	▲0.2	2.4	▲1.1	0.3	▲1.1	0.1	▲1.0	▲0.7
前年差	▲0.8	▲1.0	▲2.9	▲1.6	▲2.7	▲1.3	2.1	▲0.6

（注）最高気温は東京地方（気象庁調べ）

＜今夏の最大電力実績＞

順位	日付	曜日	最大電力	発生時間	最高気温
1	7月30日	（木）	5,450万kW	15時	33.2℃
2	7月16日	（木）	5,411万kW	15時	34.2℃
3	7月15日	（水）	5,301万kW	15時	33.6℃
4	8月7日	（金）	5,292万kW	12時	33.2℃
5	7月29日	（水）	5,104万kW	12時	31.2℃
過去最大	H13.7.24	（火）	6,430万kW	14時	38.1℃
前年最大	H20.8.8	（金）	6,089万kW	15時	35.3℃



< 1日当たり最大電力量実績 >

年度	1日当たり最大電力量(kWh)	発生年月日
平成12	10億9,180万	平成12年8月3日(木)
13	11億8,430万	平成13年7月24日(火)
14	11億6,760万	平成14年8月1日(木)
15	10億7,370万	平成15年9月12日(金)
16	11億5,550万	平成16年7月21日(水)
17	11億3,460万	平成17年8月5日(金)
18	10億9,960万	平成18年7月14日(金)
19	11億6,420万	平成19年8月22日(水)
20	11億5,760万	平成20年8月8日(金)
21	10億2,870万	平成21年7月16日(木)

今夏の最大電力が、当初見通し(通常の暑さ: 6,100万kW)を大幅に下回った要因といたしましては、

- ①最大電力発生日の最高気温が想定の前提気温に比べ低かったこと
- ②景気低迷等により販売電力量が大きく計画を下回って推移したことなどの影響によるものと考えております。

3. 電力需要の見通し

年度	20 (実績)	21	22	25	30	平成30年/20年 平均増加率(%)
需要見通し (億kWh)	2,890	2,897	2,961	3,077	3,291	1.3
最大電力見 通し(万kW) ^{1.}	5,891	5,254 ^{2.}	5,806	5,956	6,228	0.6

(注) 1. 最大3日平均(送電端)

2. 平成21年度の最大電力見通しは平成21年9月30日現在の実績

3. 平成21年度供給計画による

以上